

リハビリテーション 〈F2〉

オーガナイザー

リハビリテーション科 石田 和也

I. 一般学習目標

障害医学の基本を理解し、リハビリテーションの基本理念を身につける。そのために、臓器別医療の基本をふまへながらも、患者個人を全人的に理解し、治療する視点を学ぶことを基本目標とする。

II. 個別学習目標

(1) リハビリテーション医学総論

1. リハビリテーション医学概論

障害の概念、障害の内容について説明する。

機能障害、能力障害、社会的不利などの障害の基礎を説明する。

2. リハビリテーション診断学

基本的な診断学を説明する。

障害の診断学と評価法を説明する。

3. リハビリテーション治療学

治療学（理学療法、作業療法、言語療法）の基礎を説明する。

義肢装具学を説明する。

機能訓練、物理療法、リハビリテーションに必要な薬物療法、手術療法を説明する。

4. 運動生理学・スポーツ医学

障害を扱うリハビリテーションでは運動学が基礎である事を説明する。

運動生理学の基礎を説明する。

スポーツ医学の基礎を説明する。

(2) リハビリテーション医学各論

5. 疾患各論 1 脳血管障害・脳性麻痺

脳卒中を中心とした脳疾患のリハビリテーションに関わる評価、診断、治療について説明する。

脳疾患に随伴する障害（麻痺、感覚障害、高次脳機能障害）について説明する。

脳性麻痺のリハビリテーションに関わる評価、診断、治療について説明する。

脳性麻痺に随伴する障害について説明する。

6. 疾患各論 2 脊髄損傷・脊髄疾患

脊髄損傷、脊髄疾患のリハビリテーションに関わる評価、診断、治療について説明する。

脊髄損傷に随伴する障害（麻痺、感覚障害、自律神経障害）について説明する。

7. 疾患各論 3 骨関節疾患・切断

慢性関節リウマチ等の膠原病や関節疾患、切断のリハビリテーションに関わる評価、診断、治療につ

いて説明する。

骨関節疾患に随伴する障害（筋力低下、疼痛、可動域制限）について説明する。

8. 疾患各論 4 神経筋疾患

神経筋疾患のリハビリテーションに関わる評価、診断、治療について説明する。

神経筋疾患に随伴する障害（麻痺、感覚障害、自律神経障害）について説明する。

9. 疾患各論 5 内部障害（がんリハ、嚥下障害を含む）

がん、嚥下障害を含む内部障害のリハビリテーションに関わる評価、診断、治療について説明する。

内部障害に随伴する障害（心肺能力低下、廃用症候群）について説明する。

III. 講義項目と担当者

1. リハビリテーション医学概論	リハビリテーション科（田島）
2. リハビリテーション診断学	リハビリテーション科（中村）
3. リハビリテーション治療学	リハビリテーション科（佐浦）
4. 運動生理学・スポーツ医学	リハビリテーション科（上條）
5. 疾患各論 1 脳血管障害・脳性麻痺	リハビリテーション科（井手）
6. 疾患各論 2 脊髄損傷・脊髄疾患	リハビリテーション科（隅谷）
7. 疾患各論 3 骨関節疾患・切断	リハビリテーション科（峠）
8. 疾患各論 4 神経筋疾患	神経内科（村田）
9. 疾患各論 5 内部障害（がんリハ、嚥下障害を含む）	リハビリテーション科（幸田）

IV. 評価方法

期末試験の成績は全体的な基準により評価する。なお出席が 2/3 に満たない場合は、不合格とする。

講義では、積極的な発言に期待する。

V. 推薦テキスト及び参考書

- | | |
|---|---------|
| (1) 米本恭三監修：最新リハビリテーション医学 1999（医学出版） | 5,800円 |
| (2) DeLisa, JA(ed) Rehabilitation Medicine (Principles and Practice) J.B. Lippincott. Philadelphia. | 16,000円 |
| (3) リハビリテーション基礎医学 1994（医学書院） | 11,000円 |
| (4) イラストと写真でわかる実践装具療法 2015（金芳堂） | 4,600円 |

講 義 日 程 表

リハビリ

No.	月日	曜日	時限	項 目	担 当 科	担当
1	H29.9.12	(火)	1	リハビリテーション医学概論	リハビリテーション科	田島
2	H29.9.13	(水)	4	リハビリテーション診断学	リハビリテーション科	中村
3	H29.9.13	(水)	5	リハビリテーション治療学	リハビリテーション科	佐浦
4	H29.9.19	(火)	1	運動生理学、スポーツ医学等	リハビリテーション科	上條
5	H29.9.20	(水)	4	疾患各論1 脳血管障害、脳性麻痺	リハビリテーション科	井手
6	H29.9.20	(水)	5	疾患各論2 脊椎損傷・脊椎疾患	リハビリテーション科	隅谷
7	H29.9.26	(火)	1	疾患各論3 骨関節疾患、切断	リハビリテーション科	峠
8	H29.10.10	(火)	4	疾患各論4 神経筋疾患	神経内科	村田
9	H29.10.24	(火)	4	疾患各論5 内部障害(がんリハ、嚥下障害を含む)	リハビリテーション科	幸田